



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月14日

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス
 コード番号 3395 URL <http://www.saint-marc-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 直之

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 綱嶋 耕二

TEL 086-246-0309

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

平成29年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	34,174	2.6	3,137	10.5	3,177	15.4	1,597	31.8
29年3月期第2四半期	33,311	1.8	3,505	4.8	3,757	2.5	2,342	2.8

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,594百万円 (32.0%) 29年3月期第2四半期 2,344百万円 (2.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	71.92	
29年3月期第2四半期	105.44	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	57,816	46,191	79.9
29年3月期	57,051	45,286	79.4

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 46,191百万円 29年3月期 45,286百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		31.00		31.00	62.00
30年3月期		31.00			
30年3月期(予想)				31.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	69,226	2.5	6,927	10.4	7,000	12.6	3,676	16.9	165.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
(注)当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	22,777,370 株	29年3月期	22,777,370 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	563,914 株	29年3月期	563,890 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	22,213,460 株	29年3月期2Q	22,213,785 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報 「参考資料」	11
(1) 仕入実績	11
(2) 販売実績	11
(3) 種類別販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の回復に伴う企業収益の改善や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気の回復基調は継続している一方で、米国における政策運営の動向や地政学的リスクの高まりによる不安定な国際情勢などの不安要素を抱えており、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

外食業界におきましては、労働需給は逼迫し、人手不足に伴う人件費高騰が続いている一方で、賃金の伸びは相変わらず低く個人消費の本格的な回復には至っておらず、引き続き厳しい経営環境が継続しております。

このような中、当社グループにおきましては、計画に基づく着実な出店を継続する一方で、人員充足のための採用に注力し体制の整備を図るなど、グループの持続的な成長及び中長期的な企業価値の向上に向けた取組みに努めてまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第2四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・サンマルク直営店2店舗、生麺工房鎌倉パスタ直営店11店舗、神戸元町ドリア直営店2店舗、サンマルクカフェ直営店11店舗、倉式珈琲店直営店7店舗をそれぞれ出店（当第2四半期連結累計期間出店数：直営店33店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第2四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店855店舗、フランチャイズ店48店舗、合計903店舗体制となりました。

これらの結果、既存店売上高の弱含みや人件費の上昇が主要因となり当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高341億74百万円（前年同期比2.6%増）、経常利益31億77百万円（同15.4%減）となりました。また、特別損益では、海外の非連結子会社に対する貸付金に係る貸倒引当金繰入額5億3百万円の計上もあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億97百万円（同31.8%減）となりました。

セグメント別の業績等は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は186億88百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は18億98百万円（同2.4%減）となりました。

喫茶事業売上高は154億86百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益は19億13百万円（同13.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は578億16百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億65百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は166億31百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億9百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金が3億27百万円増加したこと及び売掛金が87百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は411億85百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億55百万円の増加となりました。これは主に事業拡充のための直営店出店等に伴う建物及び構築物が2億81百万円増加したこと及び非連結子会社への貸付け等により、投資その他の資産のその他が7億35百万円、貸倒引当金が5億3百万円増加した一方、敷金及び保証金が1億22百万円減少したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は72億11百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億89百万円の減少となりました。これは主に買掛金が3億17百万円減少したこと及び未払法人税等が3億11百万円減少した一方、未払金が2億14百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は44億13百万円となり前連結会計年度末と比較して3億49百万円の増加となりました。これは主に店舗設備の割賦購入による長期未払金が1億58百万円、直営店出店に伴う資産除去債務が1億61百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して9億5百万円増加し、461億91百万円となりました。この結果、自己資本比率は79.9%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した資金は29億85百万円となり、この主なものは、税金等調整前四半期純利益25億20百万円の獲得、減価償却費16億34百万円の発生及び法人税等の支払が14億59百万円発生したこと等によるものであります。投資活動におきましては18億8百万円の資金を使用し、その主なものは有形固定資産の取得による支出13億85百万円、海外における業態実験のための非連結子会社への貸付けによる支出4億40百万円を行ったこと等によるものであります。財務活動におきましては8億50百万円の資金を使用し、その主なものは配当金の支払6億88百万円の資金支出を行ったこと及び割賦債務の返済による支出が1億61百万円発生したこと等によるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して3億27百万円増加し、119億94百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

回復感に乏しい個人消費や労働需給の逼迫など外食業界を取り巻く厳しい経営環境を背景として、既存店売上の動向がやや弱含む一方で、人件費を含む経費が嵩み、当第2四半期連結累計期間の売上高、経常利益ともに当初計画を若干下回る水準で推移しております。下半期におきましては、各業態における新メニュー投入などの付加価値向上施策や店舗サービスレベルの維持向上を目的とした体制の強化を引き続き推進していく予定であります。上半期の当初計画と実績のギャップを勘案し、平成29年5月15日の決算短信で発表いたしました通期の連結業績予想を以下のとおり変更いたします。

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 71,828	百万円 8,379	百万円 8,440	百万円 4,688	円 銭 211.04
今回修正予想（B）	69,226	6,927	7,000	3,676	165.49
増減額（B－A）	△2,602	△1,452	△1,440	△1,012	－
増減率（％）	△3.6	△17.3	△17.1	△21.6	－
（ご参考）前期実績 （平成29年3月期）	67,512	7,727	8,012	4,424	199.16

なお、セグメント別の業績予想につきましては、次のとおりであります

レストラン事業におきましては、売上高377億8百万円（前期比1.4%増）、営業利益39億94百万円（同6.5%減）を見込んでおります。

喫茶事業におきましては、売上高314億87百万円（前期比3.9%増）、営業利益43億円（同8.8%減）を見込んでおります。

なお、全社（調整額）は、売上高30百万円、営業損失13億68百万円（前期営業損失12億57百万円）を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,667,744	11,994,841
売掛金	3,491,451	3,578,727
原材料及び貯蔵品	292,601	303,812
その他	786,096	770,563
貸倒引当金	△16,335	△16,694
流動資産合計	16,221,558	16,631,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,294,198	21,575,593
土地	3,844,626	3,894,354
その他(純額)	2,175,577	2,095,140
有形固定資産合計	27,314,401	27,565,088
無形固定資産		
その他	186,174	181,742
無形固定資産合計	186,174	181,742
投資その他の資産		
敷金及び保証金	9,486,957	9,364,864
その他	3,842,645	4,577,795
貸倒引当金	△70	△503,991
投資その他の資産合計	13,329,533	13,438,668
固定資産合計	40,830,109	41,185,498
資産合計	57,051,667	57,816,751
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,262,379	1,945,280
未払金	3,068,809	3,283,131
未払法人税等	1,447,706	1,136,324
引当金	65,938	190,359
資産除去債務	34,244	—
その他	822,440	656,646
流動負債合計	7,701,517	7,211,742
固定負債		
長期末払金	911,367	1,069,461
退職給付に係る負債	163,065	181,561
資産除去債務	2,863,634	3,025,533
その他	125,591	136,531
固定負債合計	4,063,657	4,413,087
負債合計	11,765,175	11,624,830

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,039,016	3,039,016
利益剰余金	41,731,767	42,640,744
自己株式	△1,255,651	△1,255,735
株主資本合計	45,246,309	46,155,203
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,182	36,717
その他の包括利益累計額合計	40,182	36,717
純資産合計	45,286,491	46,191,920
負債純資産合計	57,051,667	57,816,751

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	33,311,448	34,174,850
売上原価	7,329,527	7,413,120
売上総利益	25,981,920	26,761,729
販売費及び一般管理費	22,476,019	23,624,049
営業利益	3,505,901	3,137,680
営業外収益		
受取利息	4,395	3,957
受取配当金	2,912	1,119
受取賃貸料	69,898	75,515
受取補償金	216,978	—
その他	28,594	35,931
営業外収益合計	322,779	116,523
営業外費用		
支払賃借料	61,225	64,902
その他	10,421	11,442
営業外費用合計	71,647	76,344
経常利益	3,757,033	3,177,858
特別利益		
投資有価証券売却益	36,536	—
特別利益合計	36,536	—
特別損失		
固定資産除却損	128,101	55,421
減損損失	25,312	97,673
貸倒引当金繰入額	—	503,921
特別損失合計	153,414	657,016
税金等調整前四半期純利益	3,640,155	2,520,841
法人税、住民税及び事業税	1,347,424	1,205,028
法人税等調整額	△49,442	△281,782
法人税等合計	1,297,981	923,246
四半期純利益	2,342,173	1,597,595
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,342,173	1,597,595

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	2,342,173	1,597,595
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,754	△3,465
その他の包括利益合計	2,754	△3,465
四半期包括利益	2,344,928	1,594,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,344,928	1,594,130
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,640,155	2,520,841
減価償却費	1,677,294	1,634,305
減損損失	25,312	97,673
賞与引当金の増減額(△は減少)	125,591	124,421
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,065	18,495
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△530	504,279
受取利息及び受取配当金	△7,307	△5,076
投資有価証券売却損益(△は益)	△36,536	—
固定資産除却損	128,101	55,421
売上債権の増減額(△は増加)	408,752	△87,276
たな卸資産の増減額(△は増加)	△21,787	△11,169
仕入債務の増減額(△は減少)	△238,964	△317,098
未払金の増減額(△は減少)	△165,830	102,364
その他	△77,432	△192,468
小計	5,466,885	4,444,714
利息及び配当金の受取額	2,926	1,124
法人税等の支払額	△1,795,445	△1,459,887
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,674,365	2,985,951
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,674,675	△1,385,066
有形固定資産の売却による収入	809	—
無形固定資産の取得による支出	△22,565	△26,384
投資有価証券の取得による支出	△0	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	142,947	—
関係会社貸付けによる支出	△90,000	△440,000
資産除去債務の履行による支出	△68,867	△46,120
その他	△98,320	88,818
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,810,673	△1,808,752
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△231	△83
配当金の支払額	△736,000	△688,043
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△41,322	—
割賦債務の返済による支出	△66,938	△161,973
財務活動によるキャッシュ・フロー	△844,492	△850,100
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,019,200	327,097
現金及び現金同等物の期首残高	9,404,073	11,667,744
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,423,273	11,994,841

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算書 計上額 (注)2
	レストラン	喫茶			
売上高					
外部顧客への売上高	18,410,540	14,900,907	33,311,448	—	33,311,448
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,410,540	14,900,907	33,311,448	—	33,311,448
セグメント利益	1,944,836	2,212,665	4,157,501	△651,600	3,505,901

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用651,600千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「喫茶」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト		合 計	調 整 額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 2
	レストラン	喫茶			
売上高					
外部顧客への売上高	18,688,228	15,486,621	34,174,850	—	34,174,850
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,688,228	15,486,621	34,174,850	—	34,174,850
セグメント利益	1,898,816	1,913,454	3,812,270	△674,590	3,137,680

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用674,590千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「喫茶」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

「参考資料」

(1) 仕入実績

当第2四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	4,402,837	100.5
喫茶	3,018,924	101.8
合計	7,421,762	101.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	18,688,228	101.5
喫茶	15,486,621	103.9
合計	34,174,850	102.6

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 種類別販売実績

当第2四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	18,065,301	102.5	104,619	68.3	518,308	82.7	18,688,228	101.5
喫茶	15,235,994	104.0	26,920	97.8	223,705	102.7	15,486,621	103.9
合計	33,301,296	103.1	131,539	72.8	742,014	87.9	34,174,850	102.6

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。